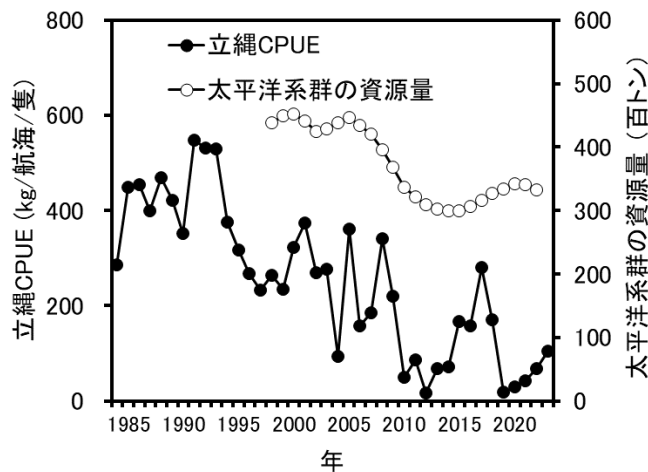


資源の動向 「低位・減少」



本県立縄船CPUE(kg/航海/隻)と太平洋系群の資源量の推移

キンメダイ太平洋系群の2022年(R4年)の資源量は3万3千トンと評価された。

東京湾口から伊豆諸島北部で操業する立縄漁船のCPUE(1隻1航海当たりの漁獲量)は、このところ上向き、2023年は104kgとなったが、資源水準は1984年以降では低位、過去5年のCPUEから判断した動向は2018年の好漁が影響して減少と判断した。

対象漁業

- 底立延縄
- 立縄(一本釣)



生物学的特性

- 分布:世界の温・熱帯域に広く分布する
日本近海では房総半島から伊豆半島沿岸、伊豆諸島周辺、四国沖、南西諸島周辺に多くみられる
- 移動:大陸棚斜面や海山に着底し、成長に伴い沖合の深場へ移動
- 成長:尾叉長は5歳で30cm前後、10歳で38cm前後(寿命は26歳以上)
- 産卵期等:6~10月(盛期は7~8月)

